

## 市有林の概要

帯広市有林は十勝地域森林計画区に位置し、帯広市のほか清水町、広尾町、芽室町の3町に有しています。（芽室町の森林は、国と分収林契約を締結し、市が国有地で管理している森林です。）

帯広市内の川西、大正地区の農地には強風による被害などを軽減する防風保安林が带状に574haあり、十勝らしい農村景観を創り出しています。また、防風保安林を除くと、そのほとんどは山岳林となりますが、カラマツを中心に造成された人工林は、Ⅷ～Ⅹ齡級が資源構成の中心となりつつあり、成熟期を向かえつつあります。山岳林には744haの土砂流失防備保安林、土砂崩壊防備保安林があり、山地災害を防ぐ公益林となっています。

表1 地区別現況表

(単位：面積=ha 蓄積=m<sup>3</sup>)

地区別	人工林		天然林		その他	合計		備考
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	面積	蓄積	
帯広市内	1,256.94	358,600	698.42	113,640	13.37	1,968.73	472,240	
清水町羽帯	151.64	45,144	78.66	7,510	0.21	230.51	52,654	昭和27年 小沢保貞氏より寄付
広尾町花春内	10.96	3,399	180.50	20,372		191.46	23,771	昭和15年 国より購入（薪と炭の確保のため）
所有林計	1,419.54	407,143	957.58	141,522	13.58	2,390.70	548,665	
芽室町西伏美	67.05	7,062				67.05	7,062	昭和27年森林管理局と分収林契約（令和9年3月31日まで）
合計	1,486.59	414,205	957.58	141,522	13.58	2,457.75	555,727	
割合	60.5%	74.5%	39.0%	25.5%	0.6%	100.0%	100.0%	

資料：森林調査簿（令和7年1月現在）

表2 樹種別齡級別現況表

(単位：ha)

樹種	I 齡級	II 齡級	III 齡級	IV 齡級	V 齡級	VI 齡級	VII 齡級	VIII 齡級	IX 齡級	X 齡級	X 齡級～	合計
	(1～5年生)	(6～10年生)	(11～15年生)	(16～20年生)	(21～25年生)	(26～30年生)	(31～35年生)	(36～40年生)	(41～45年生)	(46～50年生)	(51年生～以上)	
カラマツ	34.42	26.94	13.97	25.33	19.45	30.07	43.05	11.66	27.55	173.43	237.96	643.83
トドマツ	3.69	5.22	4.27			9.68		20.20	63.09	88.00	295.70	489.85
アカエゾマツ		0.83	3.76	27.59	22.56	39.74	11.63	27.20	55.13		27.30	215.74
その他針葉樹	1.95	5.44	4.47	2.64					0.44		16.93	31.87
その他広葉樹	5.83	8.45	3.22	0.48	3.09	9.59	1.72	0.77	2.20	23.50	46.45	105.30
人工林計	45.89	46.88	29.69	56.04	45.10	89.08	56.40	59.83	148.41	284.93	624.34	1,486.59
天然林広葉樹					0.44	1.08	0.32	7.97	59.62	23.77	864.38	957.58
その他												13.58
合計	45.89	46.88	29.69	56.04	45.54	90.16	56.72	67.80	208.03	308.70	1,488.72	2,457.75
割合	1.9%	1.9%	1.2%	2.3%	1.9%	3.7%	2.3%	2.8%	8.5%	12.6%	60.9%	100.0%